

賃上げと年休完全取得実現を

東海労の要求は 全社員一律 が基本です

- ・賃金ベースは 全社員一律 3700円アップを！
- ・定期昇給は 全社員一律 昇給額1200円×標準乗数4を！
- ・夏のボーナスは 全社員一律・減額なしで 3.2ヵ月を！
- ・諸手当・労働条件の改善 特に 休日出勤の完全解消と年休の完全取得実現を 全社員一律に行うこと！

東海労本部は、賃上げと諸労働条件の改善を求めて10日、4回目の交渉を行いました。これまでの交渉でも、職場で苦勞している社員＝組合員の努力に応えるためにも定期昇給はもちろん、賃金ベースの引き上げと諸労働条件の改善を強く求めてきました。

しかし会社は賃金引き上げについて、「きわめて困難」「慎重な判断が必要」という姿勢を変えていません。また、諸労働条件では「業務執行全般にわたる低コスト化の徹底や効率的な業務遂行等に不断に取り組む」と回答しており、改善の考えを示さないばかりか、今後は労働条件の悪化が想定されます。

10日の交渉では、特に休日出勤の完全解消と年休の完全取得ができる要員を確保するよう強く求めました。会社は、10年度は「3泊行路程度」の休日出勤があると言っていますが、みなさんはどう理解しますか。今年度よりも少なくなるのだから改善している、と思いますか？

数字上では確かにそう見えますがこれは、とんでもないまやかしです。私たちの年間休日数は120日ですが、これは単に就業規則にあるからではありません。この120日は、各労働組合が会社と交渉をして決めた約束事なのに、会社はその約束を守らず一方的に破っているのです。私たちには決められたことは守れ、と言いながら会社は、決めた約束を守っていないのです。

さらに、年休に至っては「概ね17日の取得」と言っていますが、年休は20日だけではなくザンネンながら私たちの職場では30日、40日でスタートしている人がたくさんいます。100歩ゆずっても、その内の「17日」でしかないのです。しかも会社は、会社には「時季変更権が認められている」が「時季指定」をしなくても法には違反しない、と開き直っています。

会社は、休日出勤解消も年休完全取得も真面目に考えていません。「リニア実現」にむけて更にさらに、要員も賃金も効率化されようとしています。皆で声を大きくして言いましょう。運転科にも行きましょう。**一律の賃上げと年休を完全に取得させろ！**と